

女性活躍促進事業【都城市】

総事業費

3,675 千円

交付金額

1,836 千円

地域の実情と課題

男女平等に関する意識は、政治、社会通念、慣習等、男性優遇を60%が感じており、市の政策・方針決定過程等への女性登用率も26.7%と低い状況である。ジェンダーの平等の実現には、意識改革が重要であり、社会通念、慣習、制度等について、男女共同参画の視点に立った見直しが必要であり、女性活躍推進計画に基づき、ジェンダーの平等の意識改革を推進する具体的な取組が望まれている。

事業の特徴

スタートアップセミナー…前年度までの講座受講生がロールモデルとして登壇したトークセッションや女性起業家によるセミナー、登壇者との起業就労相談等を実施
在宅ワークスキルアップ講座(12回×2コース)…在宅でも就労が可能となる技術の習得を支援(SNSクリエイター講座、動画クリエイター講座)。講座の中で実案件へ挑戦するなど修了後の就労に繋がる内容を実施

事業の効果

スタートアップセミナー参加者:56人(内オンライン参加6名)
在宅ワークスキルアップ講座参加者:24人(SNSクリエイター講座:11人、動画クリエイター講座:13人)
収入を得た人:10人(令和5年3月15日時点)

目的・目標

結婚・出産・育児等で勤めることが難しいと考える女性に多様な働き方を促進し、技術の習得や女性の起業・就労のための支援体制を整える。

【目標】セミナー及び講座参加者(延べ60名)
収入に繋がった女性の数(10名)

【実績】セミナー及び講座参加者(延べ56名:達成率93%)
収入に繋がった女性の数(10名:達成率100%)

連携団体

都城商工会議所
中小企業庁宮崎県よろず支援拠点
みやざき若者サポートステーション サテライト都城

今後の課題

在宅で収入を得られる仕事に対する注目度は上がっていると見込まれる。そのニーズを捉え、より収入に繋がる技術習得が可能な講座内容や、オンラインを活用した在宅での受講も可能な講座運営等を引き続き検討する必要がある。
また、技術を習得したにも係らず家庭の事情などからすぐに仕事ができない受講生もいることから継続した支援が求められる。

事業の概要

スタートアップセミナー



【前年度までの受講生によるトークセッション】
受講前と受講後の変化や受講して感じたこと、卒業後の働き方などについてトークセッションを実施



【女性起業家によるセミナー】
新しい働き方として「起業」の選択肢を増やしてもらおう。雇用される働き方との違い、メリットやデメリットについての講話を実施



【質問相談会】
起業について、在宅ワークについて、講座受講について等の質問や相談が気軽に出来るブースを設置。連携機関への相談は希望をきき、個別相談を斡旋。

在宅ワークスキルアップ講座



【SNSクリエイター講座】
SNSを利用して収入が得られること、LINEを用いるとLINEがホームページのような機能を果たしていくことなど新しいスキルを身につけた



【動画クリエイター講座】
YouTubeなどの動画編集が可能となるレベルを目標に講座を開催。実際の仕事では撮影からの依頼もあることから、撮影機材に触れるなどの撮影ワークも取り入れ実施